

袋井市文化振興計画（案）にかかるパブリックコメントの実施結果について

1 実施状況

- (1) 実施期間：令和4年11月15日(火)～12月14日(水)
- (2) 対象：市内在住・在勤・在学の方、市内の企業・団体
- (3) 資料閲覧場所：袋井市教育会館2階生涯学習課窓口
市役所3階情報公開コーナー
浅羽支所市民ホール
月見の里学遊館1階市民サロン
メロープラザ1階ロビー
市ホームページ

2 実施結果

- (1) 意見提出者数：5人
- (2) 提出意見数：5件
- (3) 意見概要及び市の考え方

No.	意見・提言等の概要	市の考え方
【第4章 施策の展開】		
1	<p>〈基本方針1〉 受け継がれてきた伝統文化は大切であり、保育所、幼稚園、小学校、中学校で、より一層伝統文化に触れ、体験する機会を設けたらどうか。 また、地元の伝統文化だけでなく、国内各地や世界の文化を楽しむことも重要である。</p>	<p>子どもたちが多様な文化に触れることは重要であると考えている。伝統文化をはじめ、子どもたちが多様な文化に触れる機会の充実を図っていく。</p>
2	<p>〈基本方針2〉 月見の里学遊館やメロープラザはオリジナリティある事業を展開しており、価値のあるものと考えているが、より規模の大きな文化事業の供給や文化団体の活動・発表の要望に応え得るよう、規模の大きな文化施設の新設を検討してほしい。</p>	<p>現時点では、新たに大規模文化施設を建設するという計画はない。また、市の方向性を定める総合計画や、本市の文化振興の方向性を定める文化振興計画の検討の際にも、新たな文化施設が必要だという議論は持ち上がっていない。 当面は市内の月見の里学遊館、メロープラザ、エコパアリーナなどを場面に応じて利用していく。</p>
3	<p>市内で企画運営したいが、会場の大きさや音の問題で断念せざるを得ない。1,000人規模の会場が必要だと考える。ハード面の見直しや新設の計画はないのか？</p>	

4	<p>創作に触れる機会になるので、ショートショート(小説)の文学賞を開催するのはどうか。</p>	<p>本計画は、市の文化振興施策の方向性と施策の展開について定めるものである。ご提案いただいた内容は各取組における具体的な事業の立案の際の参考としたい。</p>
5	<p>市内に散在する小規模なギャラリーで、同時多発的に開催される展覧会を巡る回遊を楽しめる街をプロデュースしていくのもいいのではないか。</p>	<p>市内にはコミュニティセンターをはじめ民間のギャラリーなど様々な展示施設があることから、各施設との連携を図り、効果的な事業展開ができるよう努める。</p>